

# *Meiji Data Box 2023*



明治大学付属

明治高等学校  
明治中学校





過去問には効果的)。また、長文に慣れるため、本や新聞を読むことを心掛けました。」「文章題は得意だけれど、知識問題は苦手だったので漢字を何度も書いて覚えました。語句は『てる順』という問題集を使いこつこつ覚えました。」

#### 算数

男子生徒………「6年の後半は塾のオリジナルテキストを繰り返し学習しました。計算については毎日15分取り組みました。ニュートン算などは入試対策説明会で聞いていたので、類似問題を『中学への算数』から選んで解きました。算数は部分点もあるので、わからなくてあきらめず、わかったところまで必ず解答しました。」

「『計算と一行題』は、その日のページを毎朝解き、時間を決めてやりました。式と考え方を書く練習をするため、過去問題集は1回目と2回目も含め、7年分は一通り解きました。決められたスペースの中で図や表にできるよう、解答用紙は原寸大にコピーして使いました。苦手な特殊算は塾のテキストで復習しました。」

「考え方や式の書き方は、12月の入試対策説明会で配られた資料の例を参考にして、丁寧に書くように練習しました。」

女子生徒………「算数が苦手だったので、10月頃から毎日1題は問題を解くようにしました。塾のテキストや模試の復習をすると効果的でした。(特に模試はその日のうちに) 塾のWebコンテンツ『日々の計算』『高速基礎マスター』を合格するまで取り組みました。」

「計算・一行問題の学習は毎朝、塾の教材『基礎力トレーニング』で練習しました。特殊算・図形・速さの基本問題は、塾の問題集ができるまで時間を決めて学習しました。その際、入試の式や考え方の書き方を意識して、限られたスペースに式・図を書く練習をしました。図形では相似や比の問題をたくさん練習しました。類似問題は『銀本』から選びました。」

「過去問のニュートン算や濃度の問題など、頻出する問題をまとめて、何度も練習しました。」

#### 理科

男子生徒………「入試対策説明会のプリントが参考になりました。基礎問題を中心に繰り返し解きました。てこ、浮力、気体などの計算を必要とする問題は塾のテキストで仕上げました。浜島書店の『理科便覧』は生物や天体がわかりやすく役立ちました。」

「化学の計算問題は日々取組みました。」

「入試前は、塾の時事ニュースの冊子を読みました。」

「各分野からバランスよく出題されるので、基本をしっかりと学習することが大切だと思いました。小学校で実際に体験できる実験は大切に取り組みました。過去問は5年分の10回を解き、間違えたところは資料集などを用いて必ず確認しました。」

「記号で答える問題でも、答えが複数ある場合があります。自信をもって解答できるように、基礎をしっかりと固めることが重要です。」

女子生徒………「私は生物(動物・植物)が苦手なので、その分野を『メモリーチェック』で繰り返し解きました。また、『要点ランク順』という本もサイズが小さく持ち運びに便利なので空き時間に読みました。」

「『フォローアップ図鑑』で習ったことを細かいところまで理解できるようにしました。てこや浮力など式を立てて計算する問題は、考え方とやり方(筋道)を覚えて繰り返しました。水溶液や気体については、過去問と同時に類似問題を探して解きました。」

#### 社会

男子生徒………「『朝日小学生新聞』を毎朝朝食のときに読み、時事問題や歴史地理問題では基礎問題から徹底しました。塾の白地図の問題集をコピーして3回繰り返しました。歴史が苦手だったので『コアプラス』を人物や文化を中心に3回おさらいしました。塾で使用し

ていた『日本のすがた』を日ごろから確認し、資料としてもよく読みました。人物や用語を正しく漢字で書くことを意識して取り組みました。」

「『重大ニュース』のテキストを繰り返して読み、テキスト内の予想問題は全部解きました。年表を覚えるよりは、学校の教科書や資料集・地図帳を広げる時間を作り、写真と地図上の場所の一致や写真や絵から何時代のどのような様子なのかを理解できるようにしました。塾からの帰り道では、時事問題を親と出し合ったりしました。」

女子生徒………「グラフ・資料のデータなどをそれぞれの特徴をとらえて頭にインプットし、どの角度から問われても解けるように準備しました。時事問題対策として、ニュース・新聞などの大きな見出しになるような出来事に注目してまとめノートを作り、わからない語句はその場で調べるようにしました。」

「地理は場所をとらえるために、日本地図を部屋に貼り、その土地の特徴は地方別にまとめて覚えるように心がけました。歴史は、時代の流れをおさえることに力を入れました。また、公民は仕組みを理解するようにしました。最後に出る時事問題対策に『ニュース最前線』を読みました。」

### 参考資料：スクールバス ダイヤ（中学・高校共通） 2023年4月時点

#### 平日通常時

##### 【登校時】

時間	京王線		JR南武線	JR中央線
	調布駅南口 発	飛田給駅北口 発	矢野口駅南口 発	三鷹駅北口 発
6時			58	57
7時	0	15 29 50 58	6 14 23 46 56 59	5 26 31 36 39 46 51 55 58
8時		6 9 11 14 15 50遅	0 40遅	1 45遅
回数	1回	10回	9回	12回

##### 【下校時】

。 遅：遅刻用

時間	京王線・JR南武線	JR中央線
	調布駅南口経由矢野口駅南口 行	三鷹駅北口 行
15時	20 24直 28 32直 36 40G 45	20 27 35 47 58
16時	0 20 40	20 40
17時	0 15 40 55	0 20 40 55
18時	10 15 20 23 25直 28 30	10 20 25 28 30
回数	21回	16回



G : 府中グラウンド行  
直 : 矢野口駅南口直行便





「漢字は正しく丁寧に書くことを意識しました。」

「長文に慣れるためには、読書が一番です。新書を中心に読みました。」

「文章のテーマは、時事に関するものや日本と海外の比較に関するものが多いので、普段からニュースや新聞を通してあらゆる問題に対して自分の意見を持つようにしました。天声人語は時間の無いときでも読めるので、おすすめです。」

「漢字の知識を増やすことで、読解のスピードも上がりました。」

## 数学

男子生徒………「できない問題があっても、すぐに答えを見るのではなく自分でできるところまで解き、解き直しノートに問題文から書き写して、なぜ解らなかったのかを考えるようにしました。毎朝少し難しい計算問題を短時間でたくさん解く練習を繰り返しました。三平方の定理と相似の融合問題は重点的にやりました。」

「関数と図形を組み合わせた問題が例年出題されるので、多くの類題を解いてパターンを自分のものにすることが大切です。分からぬ問題をそのままにせずに、何度も解き直しました。」

「基礎をしっかりと固めることが重要です。」

女子生徒………「数学は解き直しが絶対に必要です。できなかった問題は、面倒でも自分が理解できるまで何回でも解き直したほうがいいです。入試問題にもある程度パターンがあるので、公式とか間違えた問題をノートにまとめて、いつでも見直しできるようにしていました。明治は①をミスしないようにすることがポイントです。」

「塾のテキストや問題集で基本的な頻出問題十分に練習しました。その際、各分野でのポイントを整理しながら解くようにしました。(例えば空間図形では切り口や断面図、補助線など) 数学は、問題を解かない日があると勘が鈍ってしまうので、毎日必ずやりました。より多くのパターンで解法を使えるようにしておくといいと思います。」

## 英語

男子生徒………「単語・熟語は手を抜かず勉強すること、文法は毎日の積み重ねが大切だと思います。長文読解では集中して早く読むことを意識し、段落ごとに内容をまとめながら全体を理解しました。全体の量が多いので常に時間を計りながら解いていました。リスニングはスピードが速く一度しか流れないで、メモがとても重要です。」

「なるべく多くの、少々難しい問題に取り組みました。また、長文読解に出てくる単語は比較的難しいと思うので、日々の演習で知らない単語があれば辞書を引き、単語帳を作成して覚えるようにしました。また、文脈から単語の意味を類推するという練習をしました。」

女子生徒………「熟語がたくさん書いてある本を使って、徹底的に覚えました。その効果で並べかえの問題が得意になりました。長文の対策としては、英語の物語の本を使って、なるべく早く英文を読めるようにしました。物語なので読むことが苦にならず、楽しい学習方法だったと思います。」

「英文だけでなく、英単語も声に出して勉強しました。」

「英語の問題量は多めだと思いました。長文に慣れておきましょう。」

「リスニング問題に慣れるため、英検準2級と2級の問題集を利用しました。単語と熟語はできるだけたくさん覚えられるように、毎日取り組みました。文法問題は確実に点数を取れるように、たくさん演習問題を解きました。長い英文を日ごろから意識して読み、その時にスラッシュで区切ったり、内容やオチをつかむように心掛けました。」

面接（推薦入試）「志望理由などの提出書類は、『学校案内』をよく読み、自分のやりたいことをしっかりと考えて、何度も書きなおしました。そして、それとともに中学校の先生、塾の先生、保護者など多くの人たちと面接練習を積み、応用力を養いました。当日は、適性検査の手ごたえが良くなかったのですが、気持ちを切り替えて臨みました。面接の先生からは多くの質問があって驚きましたが、自分の言葉でしっかりと話せたので、終わった後は楽しかったと思いました。面接に臨むのに明治高校のことを知ることはもちろん必要ですが、自分自身のことをしっかりと見つめることも大切だと思います。」